

Q. ロガーや黄色の棒タグの付いたトラフグが捕れたときは？

A. 水産機構が調査目的で標識放流したトラフグです。

買い取りますので必ず、ご連絡下さい！

LINEでも連絡できます！

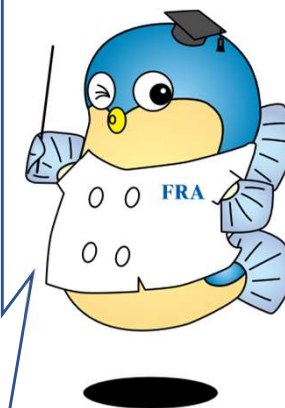


LINE>友だち追加>QRリーダー

トラフグ親魚の回遊状況を調べるため、全国各地で標識魚を放流しています！これまで、西日本で放流した個体が、青森県や福島県でも再捕されています。

2024年9月10日には、新たに仙台湾でトラフグを標識・再放流しています。標識トラフグには黄色の棒タグや親指大のロガー（左写真）がついていることもあります。

**標識のついたトラフグがとれたら、
ご連絡をお願いします！！**



ロガー、黄色の棒タグのトラフグは、
どの個体も**時価買取**します！まずはご連絡を！
(注意：ロガーが壊れるので、**冷凍は避けて下さい！**)

＜本件連絡先＞水産研究・教育機構 水産資源研究所
底魚資源部 廿日市庁舎（広島県廿日市市丸石2-17-5）
TEL 0829-55-3529（担当 平井）

宮城県水産技術総合センター 環境資源チーム
（宮城県石巻市渡波袖ノ浜97-6）
TEL 0225-24-0139（担当 長岡・増田）



こんな感じで
ついてます。

併せて再捕時の状況も、
お知らせ下さい。（年月日・
場所・長さ・重量等）